

# 第26回日本近代仏教史研究会

## 研 究 大 会

## プ ロ グ ラ ム

【シンポジウム】

本山の明治維新

場所：佛教大学（紫野キャンパス）1号館

日時：2018年5月26日（土）

後援：佛教大学

協力：法然仏教学研究センター

## 第26回日本近代仏教史研究会研究大会プログラム

日時：2018年5月26日（土）

場所：佛教大学（紫野キャンパス）1号館

受付開始：9:00（受付：1号館4階415教室の前、大会本部：1号館4階416教室）

参加費（会員、非会員）：1,000円、懇親会費：5,000円（大学院生は4,000円）

\*シンポジウムは一般公開（参加費無料）。

午前の部	第1会場(1号館4階415)	第2会場(1号館4階418)
9:30～10:00	亀山光明(東北大学・院) 「世紀転換期における戒律の語り方 —釈雲照と新仏教運動を中心として」	坂井田夕起子(愛知大学国際問題研究所) 「中国人僧侶の見た日本仏教 —大醒の日本視察記を素材として」
10:00～10:30	栗本真好(元・花園大学大学院) 「仏教者としての小林橘川」	佐藤厚(専修大学) 「島地黙雷、生田得能『三国仏教略史』と 東アジア近代仏教への影響」
10:30～11:00	井川裕覚(上智大学・院) 「明治中後期における感化・更生保護事業 と宗教・宗派協力—岡山感化院、備作恵済 会、広島保護院を事例として」	楽星(東北大学・院) 「帝国日本の大乘的使命 —大正期における大谷光瑞とアジア主義」
11:00～11:30	武井謙悟(駒澤大学・院) 「禅会の動向に関する考察 —『禅道』、『大乘禅』の記事を中心として」	高瀬航平(東京大学・院) 「旗と銅像—近代日蓮宗における「蒙古襲来」 表象について」
11:30～12:00	小林惇道(東京工業大学) 「日清戦争期における忠霊堂建設運動と 真言宗」	クリントン・ゴダール(東北大学) 「日蓮主義と日本帝国海軍 —佐藤鉄太郎を中心にして」
12:00～13:15	休憩 運営委員会・評議員会(1号館4階419教室)	
午後の部	第1会場(1号館415)	第2会場(1号館418)
13:15～13:45	森 覚(大正大学) 「仏教聖典シリーズにみる友松円諦の思想 —『おしゃかさま こども絵本版』と『えもの がたりおしゃかさま 児童版』を中心に」	齋藤蒙光(東海学園大学 共生文化研究所) 「林靈法と共生浄土教」
13:45～14:15	大澤絢子(龍谷大学) 「大正期親鸞流行と親鸞像」	池田智文(ノートルダム女学院中学高等学校) 「鷲尾順敬と雑誌『仏教史学』」
14:15～14:45	星野靖二(國學院大学) 「『明教新誌』の検討 —明治二〇年頃までを中心に」	オリオン・クラウタウ(東北大学) 「明治期の仏教学と大乘論」
14:45～15:15	林 淳(愛知学院大学) 「『新しい仏教』論再考」	

15:30～17:40	シンポジウム「本山の明治維新」(1号館4階415) 報告者:藤田和敏(大本山相国寺寺史編纂室)、青谷美羽(聖護院史料研究所) 江島尚俊(田園調布学園大学)、谷川穰(京都大学) コメンテーター:林淳(愛知学院大学) 司会:岡田正彦(天理大学) コーディネーター:大谷栄一(佛教大学)
17:50～18:45	会員総会(1号館4階415)
18:45～20:45	懇親会(1号館地下1階学食)

## シンポジウム「本山の明治維新」 開催趣旨

京都は各宗派の本山が立ち並ぶ場所である。そうした地域性を踏まえて、今回のシンポジウムでは、幕末・明治維新时期の諸宗派の本山の動向を取り上げることにした。

本シンポジウムの企画に際して参照した先行研究が、安丸良夫『神々の明治維新——神仏分離と廃仏毀釈』(岩波新書、1979年)である。本シンポジウムは本書に依拠するわけではなく、登壇者によって本書の評価もさまざまであろう。ただし、神仏分離と廃仏毀釈に象徴される「神々の明治維新」、つまり、幕末・維新时期の社会変動と宗教変動によって、伝統教団の制度や組織、教義、本末制度、僧侶の立場、寺檀関係等がどのように変わったのかを検討することにしたい。

また、従来の近代仏教史研究では清沢満之らの白川党事件など、本山に対する改革運動・革新運動が取り上げられる機会が多く、本山そのものの研究は相対的に少ない。そこで、今回のシンポジウムではこれまで後景化していた本山の動向を前景化し、議論してみたい。

あわせて強調したいのは、近代仏教史研究の弱点が近世仏教史研究や近世史研究と没交渉にある点である。近世後期から近代初期の本山の動向を射程に収めたうえで、「本山の明治維新」を検討することで、近世と近代の仏教史研究の接続を図ることも、本シンポジウムの企画理由である。

タイムテーブル	
15:30～15:35	趣旨説明 大谷栄一(佛教大学・教授)
15:35～16:55	報告(1人20分) ①藤田和敏(大本山相国寺・寺史編纂室研究員) 「明治維新时期の延暦寺」 ②青谷美羽(聖護院史料研究所・所長) 「聖護院にみる十九世紀後半の修験道本山の動向」 ③江島尚俊(田園調布学園大学・専任講師) 「浄土宗における知恩院の「総本山」化」 ④谷川 穰(京都大学・准教授) 「東西本願寺の維新を捉える視角」 司会 岡田正彦(天理大学・教授)
16:55～17:05	コメント 林 淳(愛知学院大学・教授)
17:05～17:15	休憩
17:15～17:40	リプライ&全体討論

## 【アクセスマップ／キャンパスマップ】

佛教大学（紫野キャンパス）1号館（京都市北区紫野北花ノ坊町 96 075-491-2141）

京都市営地下鉄烏丸線・北大路駅から京都市バス。佛教大学前か、千本北大路下車（所要約 10 分）

阪急・大宮駅から京都市バス。佛教大学前か、千本北大路下車（所要約 20 分）

JR・京都駅から京都市バス。千本北大路下車（所要約 40 分）

JR・二条駅から京都市バス。佛教大学前か、千本北大路下車（所要約 15 分）



問い合わせ先：佛教大学社会学部 大谷栄一研究室 (26kindaibukkyo@gmail.com)